

水素の大量貯蔵輸送技術の開発

水素社会連続講座・最終回は、『水素の大量貯蔵輸送技術の開発』と題して、次のとおり開催します。この機会に是非ご参加下さい。

■ 講座概要

人類はCO₂の大幅な排出削減と化石エネルギーの枯渇に関する喫緊の課題を抱えている。これに加えて、不幸にも2011年3月11日に東日本大震災に見舞われ、福島第一原子力発電所の想定外の事故も相まって、エネルギー貯蔵技術の重要性は一層重要な技術となっている。水素エネルギーはクリーンな二次エネルギーであり、化石燃料や原子力、および再生可能エネルギーなど、全ての一次エネルギーから製造することができ、再生可能エネルギーと水素をそのエネルギーキャリアとしたシステムは、上記の喫緊の課題解決に有効な究極的なエネルギーシステムと考えられる。一方、水素エネルギーを大規模に利用するには、大量長距離輸送できることが必須である。千代田化工建設株式会社では、グローバルな水素サプライチェーン構想を提案するとともに、その核となる有機ケミカルハイドライド法水素貯蔵輸送システムの開発を進めている。ここでは、技術の概要とその開発状況を紹介する。

■ 講師 岡田 佳巳氏 (千代田化工建設株式会社)

■ 日時 平成25年3月29日(金) 午後6時30分～8時

■ 場所 相模原市立産業会館 4F 国際商談室
(相模原市中央区中央3-12-1)

■ 定員 40名(申込先着順)
※ 本講座は【聴講無料】です。

■ 申込み・お問い合わせ

相模原商工会議所 中小企業振興部 産業振興課 担当：布施

電話：042-753-8136 FAX：042-753-7637

★ 切り取らずにそのままファックスでお申込み下さい。★

相模原商工会議所・中小企業振興部 産業振興課行き(FAX 042-753-7637)

水素社会連続講座 第5回「水素の大量貯蔵輸送技術の開発」 申込書

会社名： _____

所在地： _____

電話： _____

受講者氏名： _____

FAX： _____

- ◆ ご記入いただいた情報は、商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用するほか、セミナー参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。